

部活応援隊が行く!!

全国大会3年連続出場!

四日市商業高等学校

ワープロ部

商業科と情報マネジメント科からなる四日市商業高等学校は部活動も盛んで、全国大会出場経験を持つ部が多く、ワープロ部もそのひとつです。8月に全国大会を控え、活動に二層力が入ります。

Q1 部活動の魅力は?

A1 (永井さん) 商業高校ならではの部活であり、キーボードの早打ちができるようになるのが一番の魅力です。大会で優勝したりバソコンの授業で活躍できたりするなどさまざまな経験ができます。

部長 永井 瑠音さん
(ながい るね)



Q2 部長として心がけていることは?

A2 (永井さん) 一人で競うものなので運動部というチームワークのようなものはないのですが、団体戦では一人ひとりがしっかり対策をして本番に挑んでいます。



Q3 チームの強みは?

A3 (永井さん) 英文・日本語どちらも早く打てる部員が多く、団体戦で良い成績を収められるところです。



Q4 今の目標は?

A4 (永井さん) 8月に全国大会出場です。強豪も出場する中で、自分たちが今まで練習してきた成果をしっかりと発揮できるように、本番に向けて頑張ります。



(吉原先生) とても実力のあるチーム。3年連続で全国大会に出場していますが、昨年は結果が奮いませんでした。まずは6月の全国大会予選で優勝したい。そして全国大会に出場し昨年のリベンジを果たし、ベスト10を目指します。

二次元コードを読み取るとワープロ部のコメントが見られます。



Q6 部活を通じて生徒さんに学んでほしいことは?

A6 (吉原先生) テキストを10分間打ち込んだあと印刷して、採点を印刷するという作業を1日に6回繰り返します。とても忍耐力が必要な作業です。ので、何事にも耐え抜く我慢強さを身につけてほしいですね。



Q5 今後、どんなチームにしていきたいですか?

A5 (永井さん) 先輩方が、今まで優秀な成績を収めてくれたのでそれを継続していきたいです。



顧問 吉原 達美先生

Q7 現在の課題は?

A7 (吉原先生) 10分間で日本語を2000文字、英文を4000ストロークが目標ですが、なかなか持続できません。遠方から通う部員もあり、練習時間をいかに捻出するかが課題です。

